

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月23日

群馬県知事 殿



提出者 〒370-0351
 住 所 群馬県太田市新田大町663番地
 氏 名 大木建設株式会社
 代表取締役 荒木 俊昌
 電話番号 0276-57-0538

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大木建設株式会社
事業場の所在地	群馬県太田市新田大町663
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

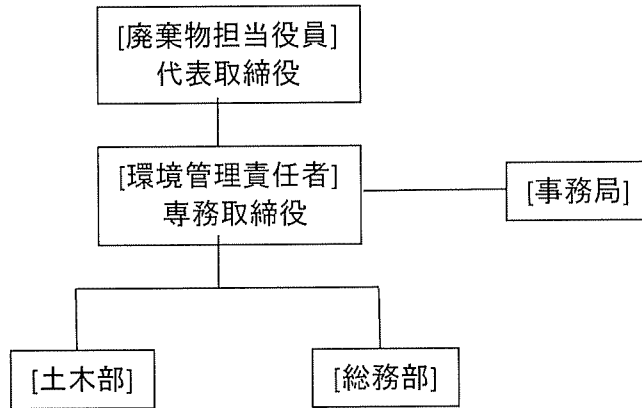
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	大分類：建設業 中分類：一般土木建築工事業
②事業の規模	553,000,000円
③従業員数	22人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物管理責任者、特別管理産業廃棄物責任者:専務取締役

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず
	排出量	1359.51 t	187.055 t
	(これまでに実施した取組) ・全て公共工事における産業廃棄物の排出になるため、排出先を再生利用業者に搬出した		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類
	排出量	500 t	500 t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も搬出先を再生利用業者に搬出する		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃プラ、木くず、金属くず、がれき類等の各分別場所を設定し、各種類ごとに再生利用業者に搬出している
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・現状同様に分別し、再生利用業者に搬出する

		(石綿含有)	(石綿含有)
汚泥	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類
7.722 t	20.09 t	9.5 t	1.3 t

t	t	t	t

繊維くず	金属くず	がれき類	
3.9 t	8.44 t	1481.37 t	t

t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） ・実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） ・実施予定なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組）		

汚泥	廃プラスチック類	(石綿含有)	(石綿含有)
		ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類
0 t	0 t	0 t	0 t

汚泥	廃プラスチック類	(石綿含有)	(石綿含有)
		ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類
0 t	0 t	0 t	0 t

汚泥	廃プラスチック類	(石綿含有)	(石綿含有)
		ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

汚泥	廃プラスチック類	(石綿含有)	(石綿含有)
		ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

繊維くず	金属くず	がれき類	
0 t	0 t	0 t	t

繊維くず	金属くず	がれき類	
0 t	0 t	0 t	t

繊維くず	金属くず	がれき類	
0 t	0 t	0 t	t
0 t	0 t	0 t	t

繊維くず	金属くず	がれき類	
0 t	0 t	0 t	t
0 t	0 t	0 t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず
	全処理委託量	1359.51 t	187.055 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1359.51 t	187.055 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) ・全て公共事業における産業廃棄物の排出になるため、排出先を再生利用業者に搬出した			

汚泥	(石綿含有)		(石綿含有)	
	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

汚泥	(石綿含有)		(石綿含有)	
	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

汚泥	(石綿含有)		(石綿含有)	
	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
7.722 t	20.09 t	9.5 t	1.3 t	
t	t	t	t	
7.722 t	20.09 t	9.5 t	1.3 t	
t	t	t	t	
t	t	t	t	

繊維くず	金属くず	がれき類	
0 t	0 t	0 t	t

繊維くず	金属くず	がれき類	
0 t	0 t	0 t	t

繊維くず	金属くず	がれき類	
3.9 t	8.44 t	1481.37 t	t
t	t	t	t
3.9 t	8.44 t	1481.37 t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず
	全処理委託量	1000 t	1 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1000 t	1 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 今後も排出先を再生利用業者に搬出する		
※事務処理欄			

汚泥	がれき類		
5 t	1000 t	t	t
t	t	t	t
5 t	1000 t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t